

阿武天風

アツカツ

小説家。明治十五年九月八日山口縣生れ、昭和二年

六月、二十一日歿（一九三一—一九三八）。本名阿部信一。筆名天風子、天風山人、天風漁叟、天風狂客、虎齧大尉、虎齧太尉、阿武海軍少尉、阿武激浪庵、阿武天風、齧の少尉、齧ノ少尉、齧の少將、黒面魔人。海軍兵學校卒。明治四十五年博文館の雑誌『冒險世界』編輯、のち主筆。著書『海軍洋水天一般』（阿武激浪庵名、押川春浪共著、明治四十一年六月八日日本郷書院）、『海上生活譚』（明治四十二年十一月）—「日本文學」）、『海上生活譚』（明治四十五年五月十六日博文館）、『武俠小説』『國體の圓舞』（齧ノ少尉—虎齧少尉、齧の少將名、大正二年九月二十日大鎌書房）、『太陽は勝ぐ』（昭和六年八月十五日平凡社「少年冒險小説全集」）等。